第10回 若山牧水みなかみ紀行短歌大会

― 作品募集 ―

投稿フォーム

短歌はペンネームでも投稿できます！

大正時代、川の源流にあこがれて二度もみなかみを訪れた歌人・若山牧水。みなかみで詠んだ歌は 100 首を超え、町内各地に文学碑が建立されています。みなかみ町では、牧水を顕彰するための短歌大会を開催し、今年度で記念すべき 10 回目を数えました。これを記念して 3 月の表彰式では牧水顕彰大会を開催し、シンポジウムを行います。町民・みなかみ町文化協会員のみなさまは、特別に題詠と自由詠 5 組までを無料。作品は若山牧水研究の第一人者で歌人の伊藤一彦先生（宮崎県若山牧水記念文学館長）、若者に絶大な人気のある歌人の小島なお先生が直接審査します。例年、九州から北海道にいたる全国各地から多数の作品が応募されています。みなさまもこの機会にぜひ、短歌を投稿してみてください。

投稿をご希望の方はご連絡ください。投稿用紙をお届けします。また、町ホームページ内の投稿フォームからメールで、もしくはQRコードからお気軽に投稿できます。

ご連絡いただければ投稿用紙をお届けします！　0278（25）5025　みなかみ町教育委員会

題詠 ①「限」	自由詠 ①	題詠 ②「限」	自由詠 ②	題詠 ③「限」	自由詠 ③	題詠 ④「限」	自由詠 ④	題詠 ⑤「限」	自由詠 ⑤
※題詠は「限」が一文字以上入った短歌です		※題詠は「限」が一文字以上入った短歌です		※題詠は「限」が一文字以上入った短歌です		※題詠は「限」が一文字以上入った短歌です		※題詠は「限」が一文字以上入った短歌です	

←参加賞として作品を印字した特製の木のしおりを一つ差し上げます。ご希望の作品に○。

●締め切り　令和8年10月31日

●投稿先・投稿用紙お申し込み・お問い合わせ

〒379-1305　利根郡みなかみ町後閑321番地1　みなかみ町教育委員会生涯学習課

☎ 0278（25）5025　メール bokusui-minakami@town.minakami.gunma.jp

●審査結果　12月中に本人へ通知するとともに町HPに掲載。

●表彰式　3月6日（土）・カルチャーセンター　また7日にかけてシンポジウム等を開催

●生成AIの利用はお断りいたします。

●作品の著作権は主催者に帰属します。

主催　若山牧水みなかみ紀行短歌大会実行委員会　／　主管　みなかみ町牧水会